

WILLER GROUP 地方都市の公共交通に関する取組

WILLER TRAINS 株式会社
沿線交通リデザインプロジェクトチーム

Community Mobility株式会社
Area Relationチーム

村尾 俊道

ご紹介する内容

1. 地方都市のまちと交通
2. AIオンデマンドシステム **mobi**
3. 公共ライドシェアの取組
4. 自動運転の取組

1. 地方都市のまちと交通

バスの輸送人員の減少

乗合バス（平成12年度を100とした輸送人員）

—●— 輸送人員（三大都市圏以外） -●- 人口（三大都市圏以外）

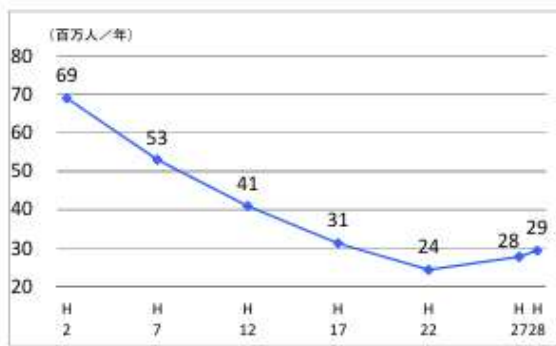
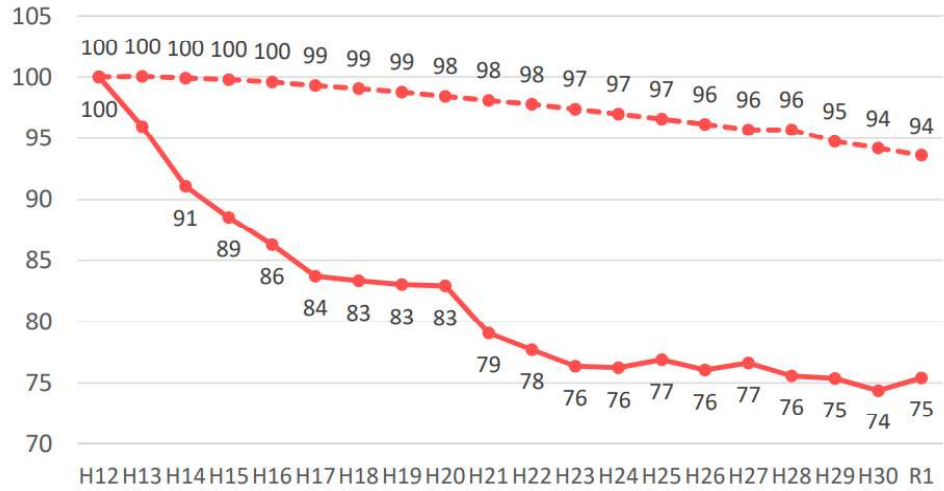


図 バス利用者数推移

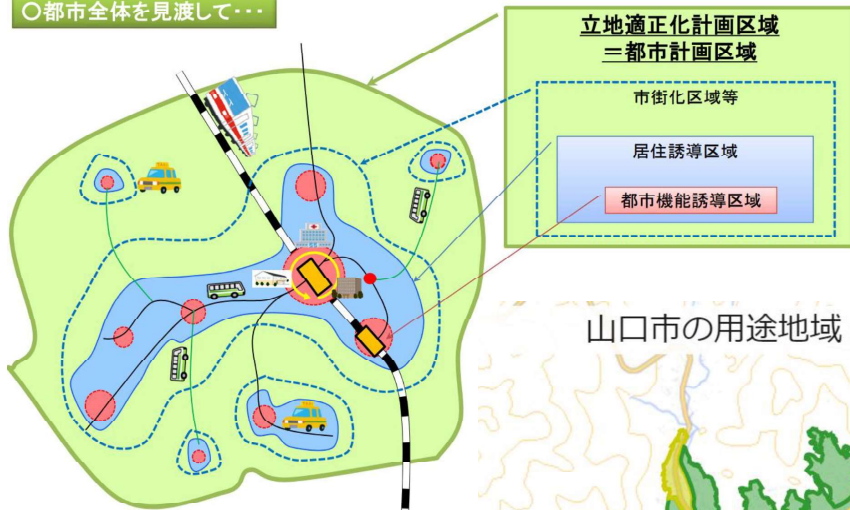
出典：新潟交通資料



※「三大都市圏」とは、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、兵庫県を指す
 (出典) 「総務省統計局人口推計」「自動車輸送統計年報」より国土交通省作成

出典：国土交通省総合政策局HP

○都市全体を見渡して...



コンパクト+ネットワーク 都市計画法・用途地域

山口市の用途地域 (2018年版)



公共交通の特性を考えると

1. 鉄道の特性

- 鉄道駅がある
- 定時性・速達性がある
- 大量の人を運べる
- 地図に載っている
- 路線・ダイヤの融通が利かない

2. 路線バスの特性

- バス停が決まっている
- 中量の人を運べる
- 路線・ダイヤの融通は利く
- 定時性・速達性はやや劣る
- 地図に必ずしも載らない

公共交通の特性を活かせない

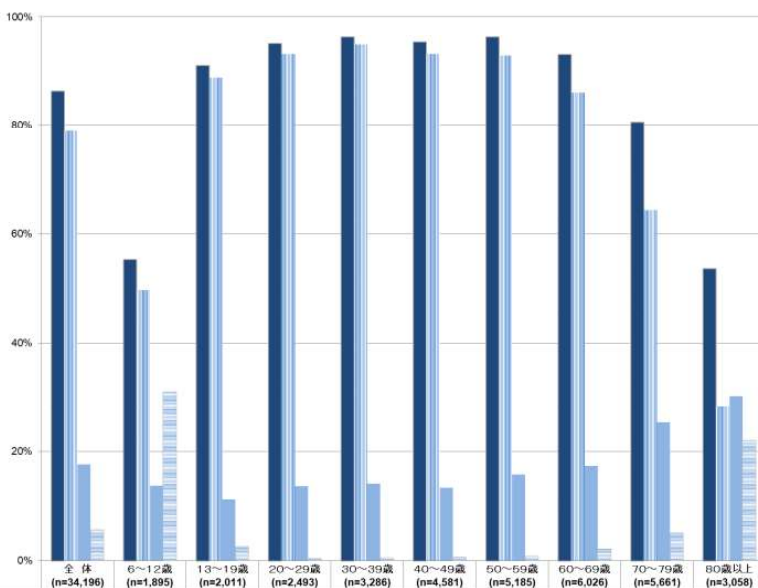
目的地も出発地もバラバラで需要を束ねることができない
 行きたい時に、行きたい場所まで、直接いけない
 クルマ利用の方が見かけの費用が安い？

スマホをみんなが持っている時代に

図表 1-4 年齢階層別モバイル端末の保有状況（令和5年）

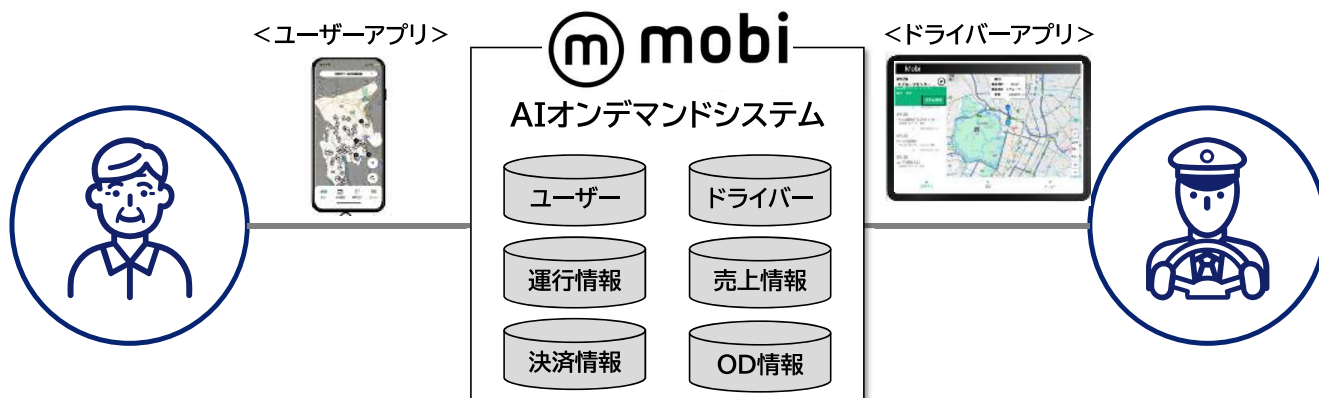
**80歳までの80%
が持っている**

これからも増加する傾向



出典：総務省・令和5年通信利用動向調査
 令和6年6月7日

2. AIオンデマンドシステム mobi



需要(ユーザー)と供給(ドライバー)をマッチングさせ効率的な運行を実現

- タクシー
- 路線/コミュニティバス
- 施設/従業員送迎バス
- スクールバス

需要に基づいた運行により既存交通の非効率を解消

Mobiが選ばれるわけ

行きたい時に、行きたい場所まで
自由に移動できる相乗りオンデマンドサービス

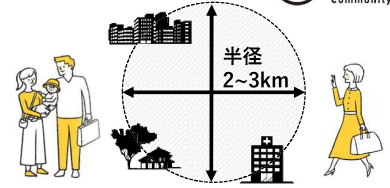


運行エリア (ゾフォエンス) m 仮想バス停 現在地 目的地 徒歩 mobi

サービス概要

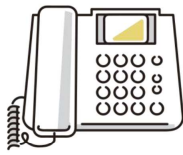
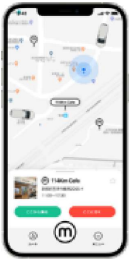
徒歩や自転車、マイカーのちょい乗りに代わる

エリア定額乗り放題 **ちょい乗り** サービス



ポイント1

アプリや電話で
呼べる

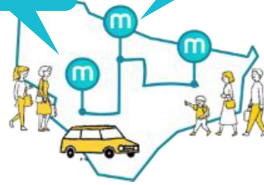


ポイント2

相乗りで効率よく
移動できる

半径2-3kmの
エリア

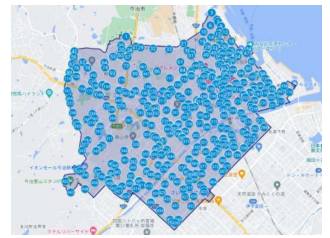
AIが最適な
ルートを算出



ポイント3

乗降場所は
数百か所

約200m間隔に1か所



mobiの提供価値

従来のバスやタクシーと違う
新しいモビリティ



導入実績 | 同種・類似業務の実績(全国の実績紹介)



自治体の抱える地域の交通課題に対して、ステークホルダーと連携して実証から実装までを支援

サービス展開・展開予定 : 31エリア
 サービス導入実績(実証運行終了含) : 39エリア
※2024年12月31日時点

- <関西エリア>
- 大阪府 北区
 - 大阪府 福島区
 - 大阪府 東大阪市
 - 京都府 京丹後市
 - 奈良県 天理市

- <中国エリア>
- 鳥取県 鳥取市
 - 岡山県 早島町

- <四国エリア>
- 香川県 三豊市
 - 香川県 琴平町
 - 香川県 丸亀市
 - 愛媛県 今治市
 - 愛媛県 松野町

- <九州・沖縄エリア>
- 熊本県 産山村
 - 鹿児島県 薩摩川内市
 - 沖縄県 南風原町

- <東海エリア>
- 愛知県 名古屋市千種区
 - 愛知県 常滑市
 - 愛知県 半田市
 - 岐阜県 羽島市
 - 三重県 明和町
 - 静岡県 藤枝市
 - 静岡県 藤枝市乗合タクシー

- <導入事例>
- └ AIオンデマンド交通の運行
 - └ 乗合タクシーのAIオンデマンド化
 - └ フィーダー路線(支線)のAIオンデマンド化

- <北海道エリア>
- 北海道 根室市
 - 北海道 室蘭市
 - 北海道 富良野市
 - 北海道 小清水町

- <東北エリア>
- 秋田県 大館市
 - 宮城県 利府町
 - 宮城県 仙台市(東北大学PJT)

- <関東エリア>
- 神奈川県 横浜市(日吉・綱島)
 - 東京都 港区
 - 東京都 台東区
 - 茨城県 つくば市全城乗合タクシー(25年4月開始予定)
 - 茨城県 つくば市(25年1月開始予定)
 - 茨城県 牛久市(25年1月開始予定)
 - 茨城県 下妻市(25年1月開始予定)
 - 茨城県 土浦市(25年1月開始予定)
 - 東京都 渋谷区
 - 東京都 豊島区

港区 オンデマンドモビリティ「みなりの」
 「TAKANAWA GATEWAY CITY」
 まちびらきを見据え交通不便地域の解消や
 地域の利便性向上を目的とした取組



<「みなりの」実証車イメージ>

鳥取市 (鳥取県)

サービス提供時間 8:00~22:00



車両2台
 乗降地点
 206か所

交通を地域の暮らしと一体で捉える組織を立ち上げ
 分野を超えて、地域交通のあり方について考える

事業主体『とっとり共創型交通協議会』

○構成員 日ノ丸ハイヤー、サービスタクシー、ハイヤー共同組合、県ハイヤー・タクシー協会、日ノ丸自動車、日本交通、丸由百貨店(商業事業者) 徳吉薬局(医療関連事業者)、智頭石油(カーシェアリング事業)、WILLER、鳥取銀行、鳥取大学、鳥取県、鳥取市

mobi導入効果の見立て

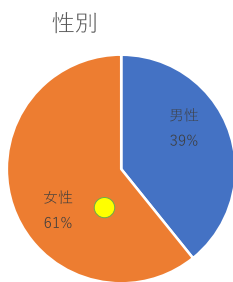
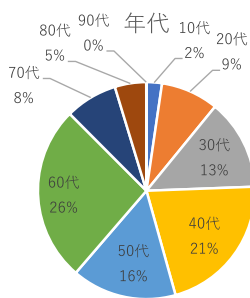
- ① 利便性の高い交通手段を導入することで、眠っている移動需要を喚起し、公共交通全体の利用率向上
- ② 既存の公共交通とシームレスにつなぎ、面の移動を可能として「おでかけ」を支援
- ③ 高齢者に限らず、若年層や子育て世代も利用できる、自宅からスーパー、塾などの近距離移動に対するニーズ(ラストワンマイル)への対応

お客様の声

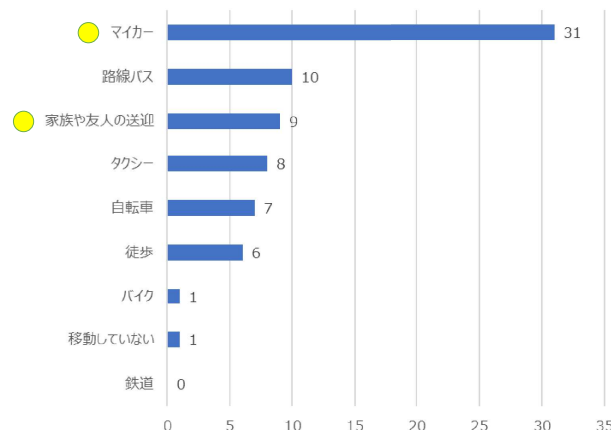


- ・子供一人の乗車ですが、いつも優しく対応して下さる様で大変感謝しております。
- ・外出時の安心材料ができて本当に良かったです。
- ・足と腰が悪いので、助かりました。荷物も有りましたので感謝しています。
- ・今日は近所の方を誘って往復利用させていただきました。

▼利用者属性 (R6年度)



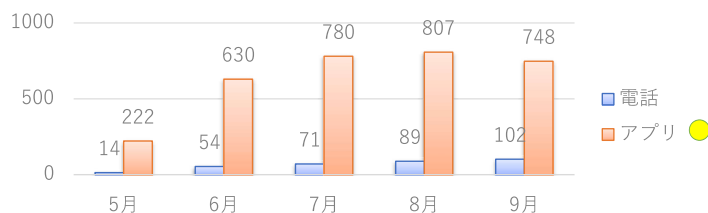
Q. mobiをご利用された区間において、過去はどのような交通手段を利用されていましたか。



▼1日当たりの平均予約数

		5月	6月	7月	8月	9月
電話	件数	1	2	2	3	3
	人数	1	2	2	3	3
アプリ	件数	19	21	25	26	25
	人数	28	29	32	35	30
合計	件数	20	23	27	29	28
	人数	30	31	34	39	34

▼電話・アプリの月別予約件数



利用時間帯 (期間合計値) ※集計期間：2024年5月20日～8月31日

利用時間帯

○平日9時台、16～18時台の利用が多い (昨年度より利用時間帯が集中している傾向)

	08時台	09時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台
日曜日	11	16	14	12	12	12	19	17	16	21	28	12	17	14
月曜日	26	40	16	18	27	17	14	26	39	50	18	36	18	21
火曜日	32	44	26	16	32	10	8	21	41	48	26	27	19	8
水曜日	23	34	17	32	21	14	21	29	40	58	53	28	22	18
木曜日	32	47	25	15	26	13	14	31	48	51	34	21	23	27
金曜日	27	46	16	23	33	13	12	24	34	65	71	36	35	49
土曜日	22	43	32	23	28	18	17	20	26	53	50	23	32	33

相乗り率

- 5-7月平均16.7%より0.7%増加
- 7月～9月と増加傾向

月	相乗りなし	相乗り有り	相乗り率
05月	214	22	10.3%
06月	574	110	19.2%
07月	730	121	16.6%
08月	896	160	17.9%
09月	852	156	18.3%
総計	3266	569	17.4%

ガイドブック協賛校

お得なコラボキャンペーン!!

<p>ビツツェリアレオーネ 自家製ジェラートプレゼント</p> <p>ご注文の際、スタッフよりモビ クーポンのアプリダウンロードをおすすめいたします。 有効期間：2024年9月1日～11月30日</p>	<p>本家夢屋 喜町店 餃子1枚半額</p> <p>ご注文の際、スタッフよりモビ クーポンのアプリダウンロードをおすすめいたします。 有効期間：2025年3月末日まで</p>	<p>丸田百貨店 ほっぺ焼き(小豆)2つプレゼント</p> <p>※お買物金額で約1,200円(税込)以上の 購入シートの提示が必要です。 ※ご注文時、お買物金額が約1,200円(税込)以上 お買物のアプリ画面のシートの提示が必要となります。 有効期間：2025年3月末日まで</p>
<p>ESORA マルゲリータ1枚プレゼント</p> <p>ご注文の際、スタッフよりモビ クーポンのアプリダウンロードをおすすめいたします。 有効期間：2025年3月末日まで</p>	<p>智謀石造CALカーシェア ご利用料金が10%OFF</p> <p>※お買物金額で約1,200円(税込)以上の 購入シートの提示が必要です。 ※ご注文時、お買物金額が約1,200円(税込)以上 お買物のアプリ画面のシートの提示が必要となります。 有効期間：2025年3月末日まで</p>	<p>クーポン掲載 店舗様募集!</p> <p>※お買物金額で約1,200円(税込)以上の 購入シートの提示が必要です。 ※ご注文時、お買物金額が約1,200円(税込)以上 お買物のアプリ画面のシートの提示が必要となります。 有効期間：2025年3月末日まで</p>

※本協賛店舗中、乗車日当日に有効となります。※こちらからのクーポンはmobiに連携して発行された方のみ有効となります。
 ※本券は、他の割引や優待との併用、及び戻金はできません。

+ 5店舗

協賛店舗

○新たに5店舗の協賛店舗の獲得 + お試し用無料乗車券の配布
【新規追加】

- ・ **ジューススタンドめじろ**：
とりモビオリジナルジュースをワンコイン(500円)に割引
- ・ **たくみ珈琲店**：コーヒー1杯プレゼント
- ・ **鳥取シネマ**：ポップコーンサービス
- ・ **S-BODY 24**：ビジター利用 通常2,750円→1,100円
- ・ **ホテルRESH**：日帰り入浴えきま湯10%OFF

○その他

- ・ **ギャラリーそら**：店舗側チラシにてとりモビを掲載
- ・ **鳥取グリーンホテルモーリス**：ホテル内ロビーにリーフレット設置・宿泊者へのご案内
- ・ **吉田一陽堂駅前薬局**：薬局内にリーフレット設置・来店者へのご案内



EKIMAE



大館市 (秋田県)

サービス提供時間 **8:00～19:00**



車両2台
乗降地点
277か所

おとな400円/回, こども200円
6,000円/月

安心して住み続けられる環境づくり
 立地適正化計画・網計画に欠かせない公共交通サービス

事業主体『大館版mobiプロジェクト推進協議会』

○構成員 福島大、秋田職業能力開発短大、大館市社協、秋北タクシー、秋田県ハイヤー協会、秋北バス、JR東日本秋田支社、CommunityMobility、伊徳、イオンスーパーセンター、イオンタウン、大館市商業連合会、秋田銀行、北都銀行、秋田県信用組合、大館市小中学校PTA連絡協議会、大館市老人クラブ連合会、秋田県宅地建物取引業協会 大館北鹿地区協議会、秋田犬ツーリズム、みんがく、オリエンタルコンサルタンツ、大館市

車がなくても生活できる大館、持続可能な公共交通の仕組みづくり

目標・mobi・路線バス・タクシーが共存できる中心市街地
 ・mobiが獲得した新規需要を路線バス・タクシーにも循環
 やること

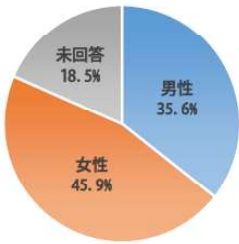
- ・ 路線バス・タクシーのリブランディング
 (魅力ある路線バス、タクシーならではの優位性)
- ・ 用途による3者の使い分け

お客様の声



- ・ 高齢者で最近ようやくスマホでmobiを予約できるようになったばかりで、運転手さんの評価までできませんが運行を続けてほしい[女性/80～84歳]
- ・ mobiができたので免許を去年返納した[女性/75～79歳]
- ・ 一般タクシーやバスはmobiの予約が取れないときに使います。利用者の集中する時間帯や運転手さんのお昼休憩などはドライバーを増やしてほしい[女性/60～64歳]

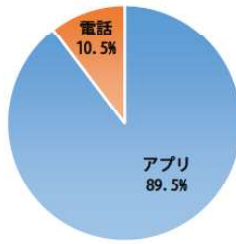
■ 性別



■ 年代別



■ 配車申込方法



■ 利用回数の多い乗降場所

乗降場所名称	回数
1 いとく大館ショッピングセンター	4,175
2 イオン大館店バス停留所	3,370
3 秋田県立大館鳳鳴高等学校 桜楯館	2,857
4 いとく東店前バス停留所	2,740
5 大館駅前	2,686

10代、20代の若年層や女性の利用が多く、アプリ申込が9割

買い物目的の利用が多いが、定時制高校（桜楯館）の通学にも利用されている

運行件数

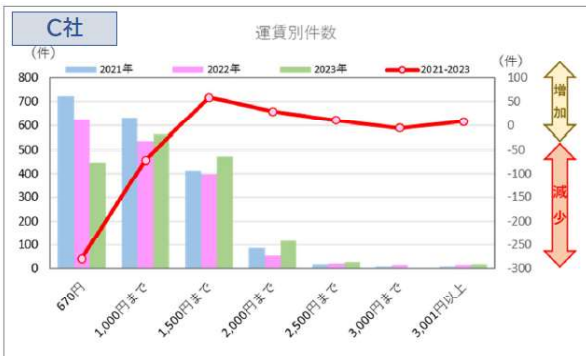
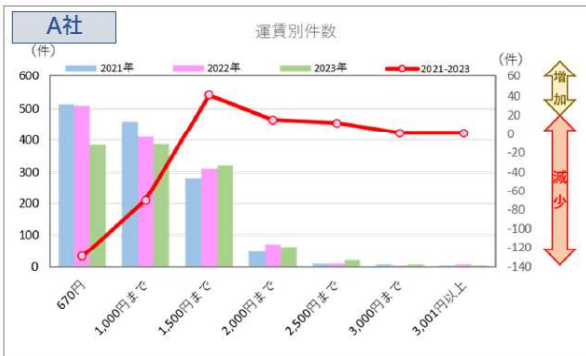


乗車人数



降雪地帯であるため、冬期間に利用が増加する傾向

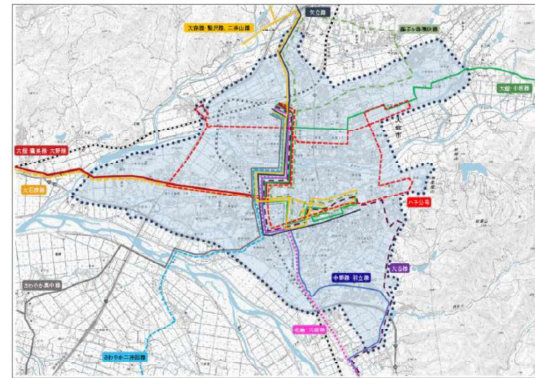
タクシー事業への影響



路線バス事業への影響 (ハチ公号除く)



mobiエリアを運行する各路線の状況



	2021年度	2022年度	2023年度	増減 (2022/2021)	増減 (2023/2021)
大野線	5,240	5,256	廃止	100%	—
大館・鷹巣線	8,462	12,926	13,664	153%	161%
大館・小坂線	7,440	6,901	7,715	93%	104%
大谷線	6,920	5,988	6,721	87%	97%
中野線	3,560	4,768	4,846	134%	136%
花輪・大館線	7,040	11,948	9,630	170%	137%
大石渡線	3,200	2,881	廃止	90%	—
矢立線	4,720	4,522	4,933	96%	105%
繫沢線	1,440	1,310	1,583	91%	110%
二井山線	680	918	1,357	135%	200%
花矢線	2,760	3,963	4,278	144%	155%
さわやか二井田線	2,053	1,846	1,771	90%	86%
さわやか真中線	1,822	2,064	1,927	113%	106%
獅子ヶ森環状線	7,960	6,652	7,689	84%	97%
羽立線	2,760	3,431	3,630	124%	132%
対象路線合計	66,057	75,374	69,744	114%	(※)121%

※ = 存続路線のみで比較

3. 公共ライドシェアの取組



<地域連携公共ライドシェア> 左

- ・ドライバー不足の課題解決に向け、つくば市・土浦市・下妻市・牛久市の4市広域で連携
- ・4市どこでも運行が可能なドライバーを育成(業界初) 25年1月から運行開始

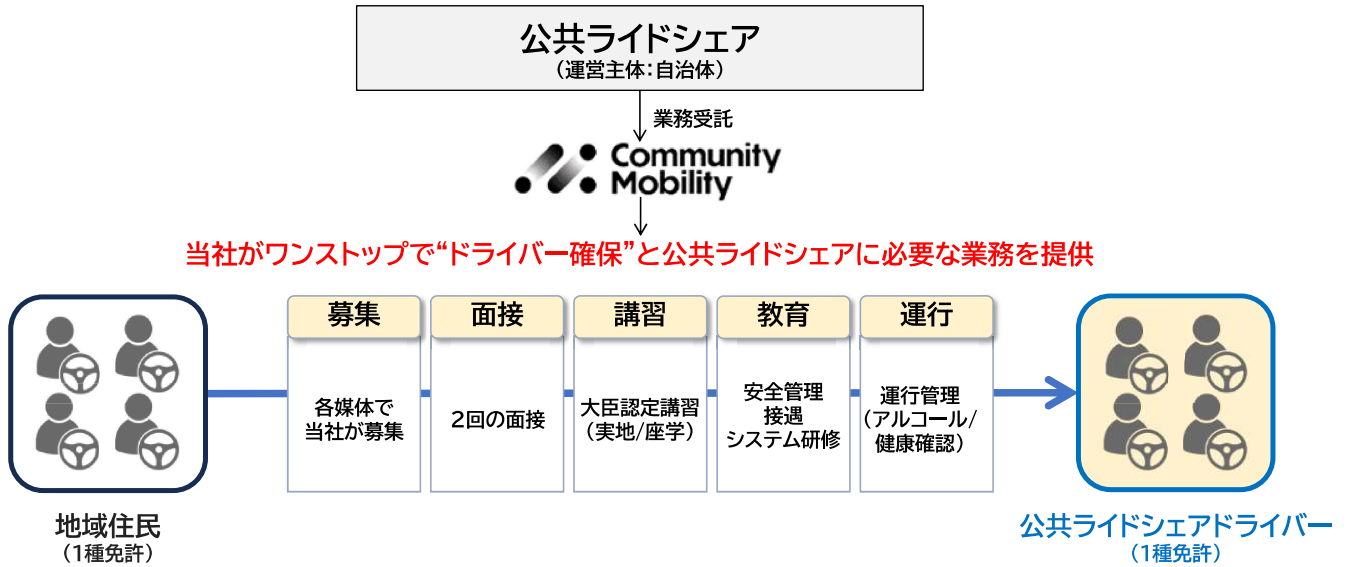
<地域連携公共ライドシェア> 右

- ・運転士不足等により路線バス3路線の廃止を控え(令和7年4月)、その代替交通確保に向けた取り組み
- ・運行計画・予約システム、ドライバーシフト・席数管理、他のモード間連携など最適な運行のあり方を検証



ドライバー人材バンク Community Crew

- ・ドライバー不足への対処として、1種ドライバー(ライドシェアドライバー)の募集から教育を当社がワンストップで実施
- ・公共(自治体)ライドシェアを担うドライバーを確保し、地域交通の課題解決に向けて取り組む

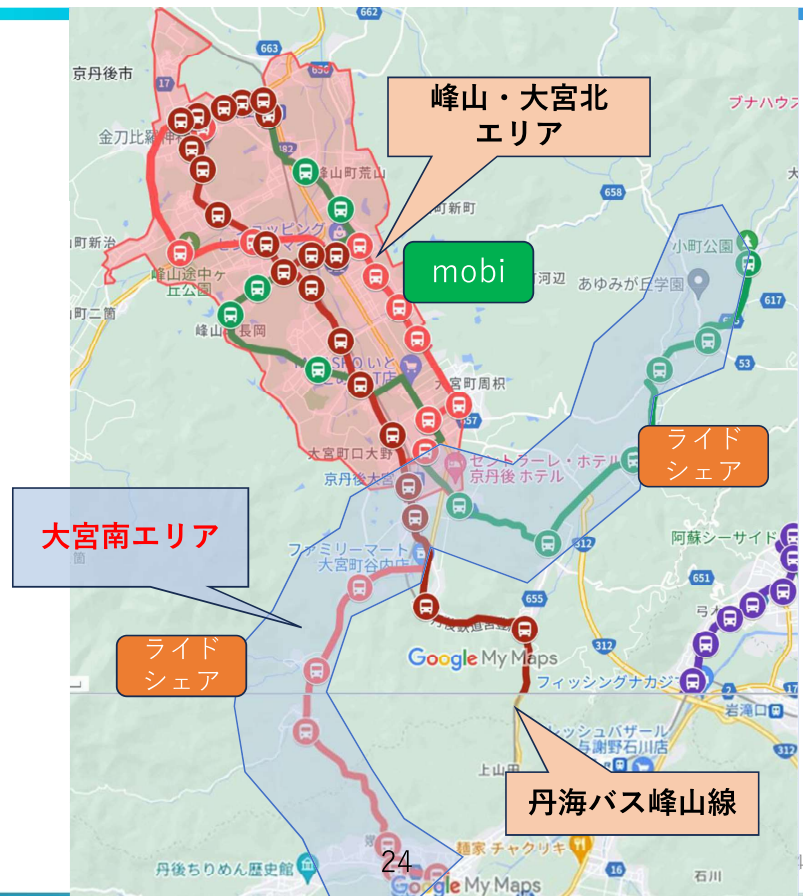


新京丹後MaaS共創プロジェクト 公共ライドシェア実証運行の概要

丹海バス, タクシー, mobiと自家用有償の組み合わせ
2024年11月27日~12月26日

- ライドシェア** 大宮南エリア (峰山四辻線・峰山延利線)
- ・大宮南に発着がある移動を既存バス停間で結ぶ
 - ・丹後海陸交通が運行管理 (市庁舎で遠隔点呼)
 - ・定時・定路線・区域運行 (既存バス停発着)
 - ・路線バスダイヤの間に運行
 - ・車両2台で運行 (車両は一般ドライバーの車両)
 - ・料金: 定額400円

- ライドシェア** 弥栄網野砂丘線エリア
- ・浜詰・木津に発着がある移動を既存バス停間で結ぶ
 - ・丹後海陸交通が運行管理 (市庁舎で遠隔点呼)
 - ・定時・定路線・区域運行
 - ・車両2台で運行 (車両は一般ドライバーの車両)
 - ・料金: 定額400円



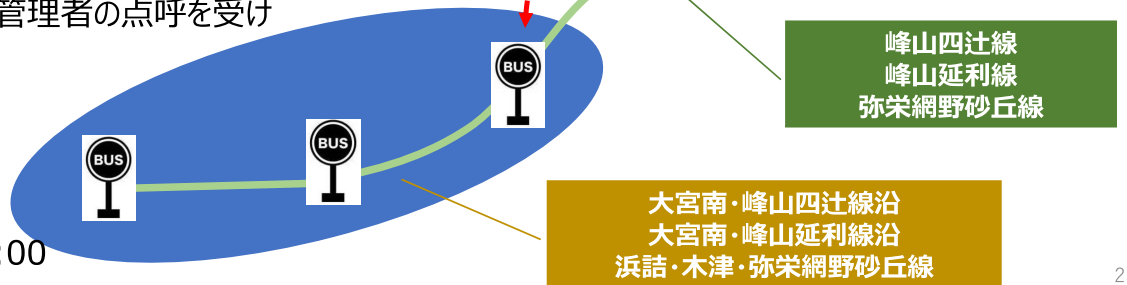
公共ライドシェア利用方法（実証運行時）

【利用者】

- ① 時刻表で乗車時刻、乗車場所を確認する
- ② 事前予約を入れる（1時間前までにアプリ又は電話）
- ③ 乗車時刻にバス停に向く
- ④ 名前を告げて車に乗車（指定したバス停間を移動）
- ⑤ 目的地に到着したら乗車賃を支払い降車

【ドライバー】

- ① 市分庁舎で運行管理者（丹海）に点呼を受け、貸与物品を受けとる
- ② 自宅等で待機し運行管理用アプリで予約を確認
- ③ 乗車地点で利用者を乗せる
- ④ 降車地点で料金收受
- ⑤ 終了後市分庁舎で運行管理者の点呼を受け
貸与物品、料金引き渡し



コールセンターは10:00～19:00

実証運行時 WEBサイト



京丹後エリアの移動がより便利に！

お買い物や通院・通学など、地域内を気軽に移動できる公共ライド

インターネットやスマートフォンから予約できる予約サイトの構築

<https://travel.willer.co.jp/maas/autonomousdriving-kyotango/>



一乗車あたりの料金
一乗車あたり400円(子ども200円)

乗り場

久美浜温泉元郷・稲石・南古・外瀬花ゆりみ・夕日公園前・サービスセンター・浜野・木津上野・夕日ヶ浦木津温泉駅・中上・中上立・笠原川・新庄・網野駅・網野南・網野北・八丁浜・網野北小学校前・八丁浜前・丹後橋東側の網野学舎前・網野中学校前・網野小学校前・稲石・稲石センター前・島田立・島田川・島田・島田中央・常盤バス・鳥取口・鳥取・木津・赤松あしごめ温泉・和田野・稲葉センター前・赤松病院前・稲葉学舎前

運行スケジュール

運行期間：2024年11月27日(水)～12月26日(木)
運行時間：8時台～17時台

時刻表を見る

車両について

車両は軽からミニバンまで

乗車可能人数：3名～6名

※車両はダイヤにより変更となる場合があります。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31	1	2	3	4

★は2024年12月の最安値です。

バス単体 高速バス+宿泊セット ¥6,570-

出発時刻 (早い順)

バス会社 京丹後公共ライドシェア

久美浜温泉元郷→清新高校前・赤松病院前 (弥栄網野砂丘線) 1便

久美浜温泉元郷 08:04発	稲石 08:07発	南古 08:08発	外瀬花ゆりみ 08:09発	夕日公園前 08:10発	サービスセンター 08:12発
網野 08:13発	木津上野 08:18発	夕日ヶ浦木津温泉駅 08:20発	中上 08:20発	中上立 08:21発	加茂川 08:22発
網野駅 08:29発	網野南 08:31発	網野 08:33発	網野口 08:34発	網野 08:35発	アミデイ・網野学舎前 08:36発
流石川地区総合病院 08:38発	流石川 08:39発	日産橋 08:40発	八丁浜サイドパーク 08:41発	八丁浜 08:42発	網野北小学校 08:43発
八幡橋 08:44発	丹後橋東側の網野学舎前 08:46発	網野中学校前 08:47発	網野本町 08:49発	稲石 08:50発	稲石センター前 08:52発
網野川 08:54発	島津 08:55発	島津大谷 08:58発	市営バス鳥取口 09:01発	鳥取 09:04発	木津 09:06発
赤松あしごめ温泉 09:08発	初田野 09:10発	稲葉センター前 09:11発	赤松病院前 09:14発	流石川 09:15発	

乗用車 (乗車定員4名) 空席 4 大人1人あたり ¥0~

バス会社 京丹後公共ライドシェア

4便

日程 2024年12月19日(木)

乗車地 稲石 (10:06)

降車地 下帯吉 (10:38)

オンライン決済プラン 空席 3 基本料金 大人 ¥400

現地決済プラン (現金400円、お試し券をお持ちの方) 空席 3 基本料金 大人 ¥0

4. 自動運転の取り組み

シンガポール 日本 mobi Community Mobility



自動運転モデルケース

Case # 1

閑散路線バスモデル

地方の交通実態

- ・ 運転手不足で路線維持が困難
- ・ 減便による生活交通の利便性の著しい低下
- ・ 点在して暮らすマイカー住民

自動運転モデル

- ・ 定時定路線
- ・ 長距離運行に適したバス車両

佐渡

Case # 2

シャトルバスモデル

コミュニティバス・シャトルバス実態

- ・ 運転手不足で維持費が高騰
- ・ EVの置き換え需要

自動運転モデル

- ・ 定路線、オンデマンド
- ・ 小回りの利くシャトルバス

鳥取

Case # 3

観光モデル

観光×自動運転

- ・ 新たな観光コンテンツ
- ・ 休むための「足」
- ・ 観光バスによる渋滞、路駐問題

自動運転モデル

- ・ 移動を含めた観光体験
- ・ グリスロ型シャトルバス

奥入瀬溪流

3つのモデルケースを実証を実施し
国が目指す2027年100か所の社会実装を目指す

29

Case # 1

佐渡における閑散路線バスモデル



新潟県佐渡市での移動販売のようす

佐渡

2023年度

技術面

- ・ 厳しい道路環境：積雪・一車線・道幅での実証運行
- ・ インフラ協調：路車協調、信号連携
- ・ 遠隔監視システム開発

事業面

- ・ 他業種との連携のトライアル（物流・観光・福祉）

社会受容性面

- ・ 地域住民の移動への課題、ユースケースの洗い出し



2024年度

技術面

- ・ 実証の継続、自動運転率の向上
- ・ 新たな技術の導入：トンネル塗装 → センサー精度向上等
- ・ 遠隔監視システムの機能拡充

事業面

- ・ 共創（社協・移動販売） → 移動販売車との連携（見守り、欠品補充）
- ・ 運賃収入、ドライバー不足等を含めた事業性の検証

社会受容性面

- ・ 自動運転への認知向上と理解促進
- ・ モビリティ・マネジメント 小学校への説明会・イラストのラッピング

2025年度

技術面

- ・ レベル4 認可に向けた課題解決：狭路でのインフラ対策等
- ・ 実証の継続、自動運転率の向上
- ・ 遠隔監視システムの機能拡充

事業面

- ・ 共創事業の深度化と有償化 福祉、観光、物流他

社会受容性面

- ・ 自動運転への理解促進と行動変容への取組

→ 「佐渡モデル」
確立と横展開

Case # 2

シャトルバス（コミュニティバス）モデル

鳥取



2023年度

技術面

- ・市街地での道路環境：車両数多・路駐車での実証運行
- ・インフラ協調：路車協調
- ・遠隔監視システム開発
- ・アプリ連携：予約・緊急通報ボタン

事業面

- ・コミュバスにおける事業性の検証将来の事業化検証

2024年度

技術面

- ・ソフトバージョンアップ
路駐対応、夜間走行可
→一部便で自動運転率100%達成
- ・インフラ連携：路車協調、信号連携（右折等の課題解決）

事業面

- ・広告連携（バスラッピング）の検証
- ・mobiアプリ機能対応（降車通知・緊急通報）

社会受容性面

- ・親子教室の実施



2025年度

技術面

- ・レベル4 認可に向けたルートの策定

事業面

- ・mobiとの連携
- ・広告含めた事業化の実装
- ・中期事業化計画の策定

社会受容性面

- ・自動運転への理解促進と行動変容への取組

→レベル4 認可に向けて
検討中

Case # 3

観光モデル（国立公園）

奥入瀬溪流



奥入瀬フィールドミュージアム構想イメージ

”観光×自動運転”実現

課題

- ・バス、一般車による渋滞、路駐車急増
 - ・オーバーツーリズム対策
- ⇒「奥入瀬フィールドミュージアム構想」奥入瀬溪流をミュージアムと見立て、一般者を制限し歩行者と制限した新モビリティを導入

2024年度

技術面

- ・グリスロタイプの自動運転車導入
- ・地元バス会社による遠隔監視
- ・観光型のMaaSアプリの導入
- ・歩行者への注意喚起



事業面

- ・観光ガイドの同乗での見どころ案内
- ・入域料、運賃、ガイド料金を含めた商品展開



社会受容性面

- ・“体を休ませるモビリティ”の確立
- ・環境保護、脱炭素等の啓蒙促進



2025年度

技術面

- ・通信環境の整備
- ・冬季の運行
- ・環境に配慮したインフラ整備（歩行者の安全確保）

事業面

- ・観光ガイド同乗したオプションツアー検討

社会受容性面

- ・歩行者や国立公園特有の環境に配慮した自動運転の実装検討

→国立公園等の観光地への横展開